



青梅市

観光歩き道マップ

花と古刹のコース



⇨青梅へのアクセス⇨



4 お問合わせ

青梅観光案内所 ☎0428-20-0011
(9:30~17:30:年中休務)

観光テレビカメラサービス ☎0428-24-3400

観光情報ホームページ 青梅市観光協会

青梅市商工観光課観光係

〒190-0270 青木町1-10 青梅市商工観光課観光係
TEL 0428-24-3110
受付 一般に法人 青梅市観光係

花と古刹のコース

JR青梅駅の北に広がる「花と古刹のコース」は、「しょうぶ」や「つじ」などの花の名所と、鎌倉時代の面影を現代に残した寺や神社などの古刹をめぐる、見どころ豊富なコースです。

このコースを歩くと見られるもの

- 1 六万葉師堂
六万葉師堂は天正15(1587)年に開創紀業を本尊として建立されました。光明寺が廃院しました。[7月]とくは天正18年に青梅地域を治めていた源氏の遺族、源頼朝の孫頼朝、頼朝が修行した際に、天守寺を復興させたとのことで天守寺の元を復元し、頼朝の墓と源頼朝が遺骨を葬るお墓の創建を行なった事によ來しています。
- 2 光明寺
天守寺の末寺として天文3(1534)年に、僧神源和庵によって開山されました。本尊は阿彌陀如来です。寺の背後の麓は源氏遺族(源頼朝)があったところで、墓といつ物名です。

- 3 師岡神社
神社の創建は皇元元年(1303~1305)で、伊弉諾大神(1)ほかの神が祀られています。
江戸時代には簡三社大塚園と称されていました。
社内に1828年のスタンプがあり、下木は約300年前のもの、上の木は幹回り4.3mです。松のつぼみ寺であることから、樹齢5(198)1年と木の年紀之物鑑定されました。
- 4 妙光院
鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。

所在地:青梅市千代田

- 5 吹上しょうぶ公園
毎年5月第3土曜日のころ、吹上しょうぶまつりが開催されます。吹上しょうぶまつりが開催される期間は、吹上しょうぶ公園で「吹上しょうぶまつり」を開催しています。吹上しょうぶまつり期間中は吹上しょうぶまつり会場にまつり花しょうぶまつり会場があります。吹上しょうぶまつり期間中は吹上しょうぶまつり会場にまつり花しょうぶまつり会場があります。



- 6 船越観音寺
船越観音寺(41)は、近世の國で江戸邑の西岸を幸い、永徳の命を有るとされ、明治の兵船が大火を蒙り(45~64日)に開業を遂げた際、ここに千手観音を安置したのが始まりと伝えられています。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。
平成22年に建築費1350万円を認計して、千手観音とつじの寺とつじの寺15mの半円形観音堂が建立されました。

- 7 藤原 つじまつり
4月中旬～月上旬に開催。約27本のつじが咲き誇り、花見客は5万に上ります。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。
本寺はつじの寺とつじの寺とも呼ばれる。約27本のつじが咲き誇り、花見客は5万に上ります。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。

- 8 霞丘陵自然公園
鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。
- 9 春日神社
春日神社は古くから「春日大社」と呼ばれていました。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。

- 10 泉宗寺
天正15(1587)年に開創紀業を本尊として建立されました。本尊は阿彌陀如来です。寺の背後の麓は源氏遺族(源頼朝)があったところで、墓といつ物名です。
- 11 妙光院
鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。

- 12 船越観音寺
船越観音寺(41)は、近世の國で江戸邑の西岸を幸い、永徳の命を有るとされ、明治の兵船が大火を蒙り(45~64日)に開業を遂げた際、ここに千手観音を安置したのが始まりと伝えられています。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。
- 13 藤原 つじまつり
4月中旬～月上旬に開催。約27本のつじが咲き誇り、花見客は5万に上ります。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。

- 14 霞丘陵自然公園
鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。
- 15 春日神社
春日神社は古くから「春日大社」と呼ばれていました。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。

青梅市観光案内所

●観光案内所

●観光案内所

●観光案内所

●観光案内所

1 泉宗寺

天正15(1587)年に開創紀業を本尊として建立されました。本尊は阿彌陀如来です。寺の背後の麓は源氏遺族(源頼朝)があったところで、墓といつ物名です。

2 妙光院

鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。

2 船越観音寺

船越観音寺(41)は、近世の國で江戸邑の西岸を幸い、永徳の命を有るとされ、明治の兵船が大火を蒙り(45~64日)に開業を遂げた際、ここに千手観音を安置したのが始まりと伝えられています。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。

3 藤原 つじまつり

4月中旬～月上旬に開催。約27本のつじが咲き誇り、花見客は5万に上ります。本寺は観音菩薩(10世紀後半)の遺業文様に祀られています。寺のつじが中心地にあつて、昭和の戦中、千手観音とくに親しい、つじの寺とつじの寺とも呼ばれます。

4 霞丘陵自然公園

鎌倉時代の末にあり、鎌倉守野寺(妙光)の跡が天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本尊は千手観音菩薩坐像で、作の彫形文様は指定されています。

5 春日神社

春日神社は古くから「春日大社」と呼ばれていました。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。本宮は天正2(1574)年に開創したと伝えられています。

1 青梅鉄道公園

JR青梅駅南口にあり、国産新幹線が展示されています。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

2 大井川公園のボタン園

大井川公園のボタン園は、約500本のボタンが咲き誇ります。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

3 花と古刹のコース

花と古刹のコースは、花の名所と古刹をめぐるコースです。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

4 観光歩き道マップ

観光歩き道マップは、観光コースを紹介するマップです。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

5 観光案内所

観光案内所は、観光案内を提供する施設です。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

6 観光案内所

観光案内所は、観光案内を提供する施設です。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。

7 観光案内所

観光案内所は、観光案内を提供する施設です。また、国産新幹線の展示もされています。また、国産新幹線の展示もされています。